

## 児童厚生施設とは

### 児童館・こどもセンター・児童クラブの概要について

児童厚生施設とは、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする児童福祉法に定められた施設で、こどもセンター、児童館、児童遊園などがあります。

児童厚生施設、とりわけ**児童館の整備**については、本市旧市域では、13 の行政区域に分かれ、地形的又は距離的にも地域活動の推進が極めて必要であったことから、中央児童館的なものよりも地域児童館を優先し、小型児童館の建設を昭和 34 年から進めてきました。

建設にあたっては、希望地域からの要望、土地の提供等の協力により設置を進めてきました。平成 3 年度のピーク時には、41 館の児童館が設置されましたが、平成 3 年 4 月に「相模原市こどもセンター計画」を策定し、児童館機能と児童クラブ機能を併せ持つ「こどもセンター」を原則として各小学校区に 1 館設置することを目標に整備を進めてきました。

その後、社会経済状況の変化に伴い、「相模原市こどもセンター計画」の見直しを行い、平成 13 年 12 月に「相模原市児童厚生施設整備計画」を策定し、こどもセンターの整備は公民館区に 1 館とするなど、整備計画の変更や、運営面の見直しを行いました。

こどもセンターを整備した地域の児童館は閉館され、現在、23 館となっています。なお、こどもセンターについては、平成 21 年 4 月の陽光台こどもセンターの開館により、本計画に基づくこどもセンターの整備は完了しました。

児童クラブにおいては、保護者の就労形態の変化等により児童クラブに対する需要がますます増加していることを背景に、市町村の放課後児童健全育成事業に対するより積極的な取り組みが必要とされ、平成 9 年には放課後児童健全育成事業が児童福祉法に位置付けられ、本市においても児童クラブが設置されていない小学校区への施設整備が急務となり、平成 16 年度末までに 55 小学校全てに(旧市域)児童クラブの設置を行うことを目標に整備を進めた結果、平成 17 年 4 月から全小学校区(旧市域)で児童クラブが開設されました。

また、津久井地域との合併に伴い、平成 19 年 4 月から城山町地域に 1 箇所のこどもセンター、津久井町地域に 3 箇所、相模湖町地域に 1 箇所、藤野町地域に 2 箇所の児童クラブが開設され、平成 20 年 4 月には城山町地域に 2 箇所の児童クラブ、平成 21 年 4 月には津久井地域に 1 箇所、平成 26 年 9 月には相模湖町地域に 1 箇所、平成 29 年 5 月には相模湖町地域に 1 箇所、児童クラブが開設され、現在、市内全小学校及び義務教育学校 71 校のうち 67 校に児童クラブが設置されています。なお、児童クラブの設置が無い 3 校及び青和学園については、近隣の児童クラブへの移送を実施しています。

### 青葉児童館の事業やイベント

スタンプラリーや DVD 鑑賞会、卓球教室、季節の行事(七夕、夏休み工作、クリスマス会、かるた大会、節分など)

児童クラブ、こどもセンター、児童館、放課後子ども教室の運営のしくみ

項 目	児童クラブ			こどもセンター	
	独立施設型	余裕教室型	児童クラブ機能	児童館機能	
設置の目的	児童福祉法に基づき『放課後児童健全育成事業』として、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後等に小学校の余裕教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図ること。				
運 営	市（運営委員会へ事業委託）		市（運営委員会へ事業委託）		
開館日（開設日）	月曜日から土曜日（祝日・年末年始を除く）			通年（第3日曜日、年末年始を除く）	
開 設 時 間	平 日	授業終了時～18時 （18時～19時は延長開設時間）			9時～17時
	土曜日 学校の長期 休業期間	8時～18時 （18時～19時は延長開設時間）			
	日曜日	な し			
休館日	日曜、祝日、年末年始			第3日曜日、年末年始	
職 員	館 長	な し	館長（市会計年度任用職員）		
支 援 員 等	児童育成支援員（会計年度任用職員）	児童育成支援員（会計年度任用職員）			
	児童育成支援補助員（会計年度任用職員）	児童育成支援補助員（会計年度任用職員）			
	館 長	な し	原則として1日6H		
勤 務 時 間	支援員等 月～金曜日	3人体制の場合 14時15分から18時15分（1人） 14時15分から19時15分（2人）			9時～17時（2人）
	土曜日	8時から14時（1人）			
	日曜日・祝日	な し			
	学校の長期 休業期間	3人体制の場合 8時から14時（1人） 13時15分から18時15分（1人） 14時15分から19時15分（1人）			
	対象者	市内在住で、原則として小学校1年生から3年生（障害等により特別に支援が必要な児童は6年生）までの児童で、保護者が就労等により昼間家庭にいないことなどにより、児童の世話が十分出来ないとい認められる家庭の児童			
運営委員会	児童クラブ運営委員会		こどもセンター運営委員会		
構成メンバー	民生委員、青少年指導委員、児童館長、自治会長、小・中学校長、保護者代表者等				
施設数	27	17	24		
主な事業内容	歓迎会、お別れ会、誕生会、季節行事等		放課後子ども教室事業、児童館事業（工作会、季節行事、こどもセンターまつりなど）、ふれあい親子サロン、子育て広場など		

項 目	児 童 館	津久井中央児童室	放課後子ども教室（小学校内での実施型）
設置の目的	児童福祉法に基づく児童厚生施設で、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにすると共に世代間交流など生涯学習事業とに、もって青少年の健全育成を図ること	児童館機能のある場を提供することにより、児童に健全な遊びを与えてその健康を増進し、情操を豊かにすると共に世代間交流など生涯学習事業とに、もって青少年の健全育成を図ること	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用し、安全・安心な子どもの活動拠点（居場所）を設け、地域の方々の参加を得て、子どもたちにスポーツ・文化芸術活動、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりの推進を図る
運 営		市（運営委員会へ事業委託）	
開館日（開設日）	通年（年末年始を除く）	休館日を除く毎日	学校開校日の平日（中央を除く）
開 設 時 間	平 日 土曜日・日曜 日・祝日・学校の長期休業期間	9時～17時（9時～13時は専用利用）  9時～17時  同上	給食のある日：放課後から午後5時 給食のない日：午後1時30分から午後5時  な し  な し
職 員	館 長	館長（会計年度任用職員）	な し
	支援員等	児童館育成支援員（会計年度任用職員） 児童館育成支援補助員（会計年度任用職員）	主任児童育成支援員（会計年度任用職員） 児童育成支援員（会計年度任用職員） 児童育成支援補助員（会計年度任用職員）
	館 長	概ね月24時間	な し
	支援員等 月～金曜日	13時から17時（1人） 15時から17時（1人）※週3日程度	主任児童育成支援員 14時15分から18時15分 児童育成支援員・児童育成支援補助員 14時15分から17時15分
時 間	土曜日・日曜日・祝日・学校の長期休業期間	9時から17時（1人） 9時から13時（1人） 13時から17時（1人）	な し
対象者	乳幼児・小学生・中学生・高校生		学区に在住、在学する小学校1年生から6年生の全児童
運営委員会	児童館運営委員会	津久井中央児童室運営委員会	放課後子どもプラン運営委員会 放課後子ども教室運営委員会
構成メンバー	民生・児童委員、青少年指導委員、子ども会育成会、児童館長、自治会の代表者、小・中学校の代表者、保護者代表者等		
施設数	23	1	4
主な事業内容	放課後子ども教室事業、児童館事業（工作会、季節行事、児童館まつり等） 児童館事業、児童館事業（工作会、季節行事等） 児童館まつり等		